

国立大学法人山口大学
令和5年度 物品・役務等契約監視委員会議事概要

1. 開催日時 令和5年9月15日(金) 13時31分～17時01分
2. 開催場所 国立大学法人山口大学 事務局2号館 第2会議室
3. 出席委員 ○委員長 土谷和義(本学監事)
○委員 三石恭子(本学監事)
豊嶋和博(元山口県会計管理局長)
4. 審査対象期間 令和4年4月～令和5年3月
5. 審査対象案件 8件(一般競争入札 6件, 随意契約 2件)
6. 案件毎の質疑 別紙のとおり

7. 総評

全体としては、特に問題なく処理されている。

なお、審査の過程で検討や見直しを依頼した事項については、適切に対応し、今後の業務に活用していただきたい。

以上

質問・意見等	回答
(1) 貴重資料の電子化作業 一式【一般競争入札】 (財務部契約課)	
<p>① 一者入札回避の努力について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札率 100%ではないものの一者応札について、どのように分析しておられるか。 <p>② 業者からの問合せについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業者からどのような形で問合せがあるのか。 ・ 業者からの問合せは、記録を残してあるのか。 <p>③ 入札公告期間について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公告期間 14 日となっているが、年末年始(6日)を挟んでおり実質 8 日間の公告期間は適切か。 <p>④ 業務完了の確認方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務完了の確認方法は、具体的にはどのように確認するのか。 ・ 業務完了の確認方法について仕様書に入れるケースと入れないケースの違いは何か。ルールはあるのか。 <p>⑤ 納入期限について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 納入期限が令和 5 年 3 月 31 日と年度末になっているが問題なかったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本件は、地域活性化人材育成事業 (SPARC) の一環であり、12 月に予算が配分されたものである。 ・ 6 者ほど問合せがあり、納期については問題なかったものの『実績』が足りないという理由により辞退された。 ・ 実績(条件)については、山口大学が特別に厳しいという認識はなく、他の国立図書館や博物館の実績(条件)を踏まえて同等の条件を付している。 ・ 電話やメールにより問合せがある。調達情報を掲載している web ページに、問合せ先のメールアドレスを掲載しているため、メールによる問合せが多い。 ・ メールであればメールをそのまま残してあるが、電話であっても出来る限り記録を残すようにしている。 ・ 事前に契約課及び図書館から複数の業者へ市場調査を行い、適切な納期期間を確保した上で、予算(補助金)の執行期限を考慮して、このような公告期間になった。 ・ 仕様書の中に、「各データを本学へ納入し、本学の検収担当者の確認を受けること。」と記載しており、契約事務責任者が委任した検査職員が確認を行い、契約課は業者から提出される完了報告書をみて確認している。 ・ 特に本学の会計規則で決まっていなくても、部局等でしっかりと確認したい場合は記載しており、ケースバイケースで対応している。 ・ 普段から貴重資料の電子化は行っており、そのことを踏まえ、3 月末には確実に納入できるデータ量を発注している。

・納期の進捗管理はどこが行っているのか。

・予算執行等の関係もあり各担当部局が管理している。

(2) 「地域活性化人材育成事業」に係るデータ共有基盤実証実験 一式【一般競争入札】

(財務部契約課)

<p>① 一者入札回避の努力について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 落札率ほぼ 100%の一者入札であるが、分析はしておられるか。・ 入札辞退の理由は何か。 <p>② 仕様書等について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 仕様書が簡潔に見えるが問題なかったのか。 ・ 入札説明会は実施したのか。 <p>③ 業務完了の確認方法について</p> <ul style="list-style-type: none">・ この場合の業務完了の確認はどのように行われたのか。 <p>④ 入札公告期間について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 公告期間 10 日となっているが、土・日(4日)を挟んでおり実質 6 日間の公告期間は適切か。	<ul style="list-style-type: none">・ 結果的に 1 者入札になったが、その他 1 者から資料請求があり入札は辞退された。・ 入札辞退の理由を尋ねたものの、明確な回答は得られなかった。 <ul style="list-style-type: none">・ 今回、専門の業者であれば対応できる業務内容であるため仕様策定委員会の設置は必要ないと判断した。実際に、業者からの問合せはなく問題はなかった。・ 入札説明会は、必ずしも実施する必要はなく必要に応じて実施している。 <ul style="list-style-type: none">・ 仕様書に、「受注者において今回の実証実験の方式を整理し、実証実験を実施したうえで、報告書にまとめて提示すること」と記載しており、提示された報告書により確認している。 <ul style="list-style-type: none">・ 本来なら平日 10 日間の公告期間を取りたかったが、予算が補助金ということもあり納期を考えると、今回のようなスケジュールになった。
---	--

(3) パイプハウス【一般競争契約】

(財務部契約課)

① 一者入札回避の努力について

- ・落札率 94%の一者入札であるが、分析はしておられるか。

- ・応札は1者であるが、他者にも声掛けをして見積は提出していただいている。応札出来なかった理由は、納期が確約出来ないとの理由により辞退された。予定価格調書にもそのことを記載している。

② 技術審査職員委任簿について

- ・「技術審査職員としての義務及び責任は、国立大学法人山口大学財務会計規則第 51 条に規定するところによります。」とあるが、技術審査職員の方は第 51 条に何が書いてあるかを理解しておられるか。

- ・担当部局において、分りやすく説明していると認識している。

③ 調達スケジュールについて

- ・調達スケジュールの中に公告期間が 15 営業日とあるが、「15 営業日」は何かルールがあるのか。
- ・事業者には負担のないようなスケジュールにしていきたい。

- ・特にルールはないが、公平性・透明性を確保するために「平日 10 日」以上を意識している。
- ・了解した。

(4) 高精度放射線治療システム 一式【一般競争入札】

(医学部管理運営課)

① 一者入札回避の努力について

・落札率ほぼ 100%の一者入札であるが、分析はしておられるか。

② 仕様書について

- ・仕様書が難しすぎたということはないか。スケジュールに無理はないか。
- ・過度な仕様書になっていなかったか。

③ 納期の変更について

- ・納期が間に合わないことから契約変更により納期を半年間延期しているが、現在納品は完了したのか。
- ・この場合、3月末までに納品されたものは、その時点で納品を確認するのか、それとも7月末まで待って一括で納品を確認するのか。

・当該放射線治療システム(ライナック)は、複数の機器から構成されていることから、機器のメーカーでなくディーラーが代表となって応札することになった。入札前説明会には4者が参加したが、3者がメーカーであったため入札を辞退した。3者の入札辞退届は取ってある。

・スケジュールは、資料提供招請、意見招請、入札説明会、入札公告とかなり長くとった。
・基本的なことを記載してあるので、過度な仕様ではない。

・契約期間内の7月末に納品された。

・本来なら、すべてが入った後に検収を行って支払いを行うという形を取っているが、今回は、金額が大きいゆえに支払いを先延ばしするとメーカー側も困ることから、変更契約をした際に、検収を2回に分け支払いを行うようにした。

(5) 小串キャンパス無線LANネットワーク 一式【一般競争入札】

(医学部管理運営課)

①一者入札回避の努力について

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・落札率 100%の一者入札であるが、分析はしておられるか。・業者への声掛けはどのタイミングで行ったのか。何者に声掛けをおこなったのか。・常盤キャンパスが前年度に整備されているが、情報共有は行ったのか。・入札説明会は、実施したのか。・入札説明書は、作成したのか。・仕様策定の人と検査をする人は、別にするようになっているのか。・技術審査職員と検査職員は同じでも良いのか。・入札公告に、週休日・年末年始がかかり実質6日間の公告期間になっているが問題なかったか。 | <ul style="list-style-type: none">・近隣の業者にも声掛けは行っているが、入札の参加には至らなかった。辞退の理由も尋ねたが、会社の都合ということで教えてもらえなかった。・入札公告を出したタイミングで行い、2者に声掛けを行った。・行っている。・行っていない。必要に応じて行うことになっている。・作成している。・同じ場合もある。技術審査と仕様策定については別にするようになっている。・同じでも良い。・納期はしっかりと確保しなければいけない中で予算も今年度中にということもあり、このようなスケジュールになった。出来る限り平日 10 日間以上を心掛けている。 |
|---|--|

(6) 医薬品【化】 グラキユーロ配合皮下注 1.5mL 1瓶×1瓶 ヤンセンファーマ 外 39 品目

【随意契約】

(医学部管理運営課)

① 一般競争入札について

- ・一般競争入札した結果不落になり、随意契約になったのか。
- ・不調になった場合の手続きは。
- ・随意契約となった理由の適用条項は適切か。
- ・契約期間が1年間でなく、半年になっているのは通例か。

② 共同購入について

- ・協定書はあるのか。
- ・発注・納品・支払いの仕組みは。
- ・上期と下期とで違いはあるのか。

- ・ 83 品目中 40 品目が不落になった。他の 43 品目については落札できた。
- ・ 予定価格の範囲内で、個別の交渉を行う。その交渉で予定価格の範囲内での合意に至らなかったことから、(緊急)随意契約となった。
- ・ 本件は、薬価×容量で計算すると、500万円は超えるものの単価契約であり政府調達の対象にはならなかった。ゆえに財務会計規則第31条第1項第2号は適切である。
- ・ 後発薬品との入替えや新薬との入替わり等もあり半年間としている。

- ・ 協定書を締結している。
- ・ それぞれの病院において行っている。
- ・ 上期より下期の方が、薬価改定が周知されているので、予定価格の範囲内で落札出来る可能性が高い。

(7) 橋梁インフラ施設の BIM/CIM 設計支援ツールとこれを用いた設計演習カリキュラムの開発一式【一般競争入札】

(工学部会計課)

①一者入札回避の努力について

- ・落札率 100%の一者入札であるが、分析はしておられるか。
- ・業者への声掛けは積極的に行ったか。
- ・業者からの問合せは、あったか。
- ・この場合の業務完了の確認はどのように行われたのか。
- ・入札説明会は、実施したのか。
- ・業者ありきの印象を受けるので、せめて見積を複数取るなどの努力が必要では。

② 仕様策定委員会について

- ・委員会をメール審議により開催しているが、これが通常のやり方なのか。
- ・仕様策定委員会委員の委嘱から委員会開催まで時間が掛かっているのはなぜか。

- ・スケジュール的には、財源がデジタル人材育成の補助金ということもあり、開発されたシステムを使用して教育を行うまでが事業となるので、契約締結日から納期(12月26日)までの期間が短くなってしまった。また、仕様書の作成にも手間を取ってしまった。
- ・行っていない。
- ・なかった。
- ・検査職員(担当教員)が仕様書等を基に確認を行った。
- ・実施していない。
- ・昨年度も同様に指摘されたので、検討する。
- ・基本的には、第1回の委員会は対面やオンラインにより集まって行うが、急ぎの案件ということもあり、メール審議により行った。
- ・委嘱してから仕様書の中身を作り始め、ある程度固まってから第1回の委員会を開催するので、少し時間が掛かっている。

(8) 「野村不動産広島ビル」定期賃室賃貸借契約【随意契約】

(工学部会計課)

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・基本の変更契約でも良かったのではないか。・改めて契約をしているが、全く別の場所に移転するという考えはなかったのか。・この施設を利用している学生の人数はどれくらいか。・このような施設使用状況で、引き続き施設を利用したいとの起案はどこの部署が行うのか。また、承認後、実際に契約事務手続きを行うのはどこの部署か。 | <ul style="list-style-type: none">・出来ないことはなかったが、元々契約自体は自動更新になっており、賃料については双方の協議により見直すことになっていて、毎回賃料の値上げを先方から言われ、その都度検討を行っていた。今回検討の結果、賃料を上げる代わりに3年間賃料を据え置きにした方がトータル的に経費節減になると判断し、改めて契約した。・場所の問題や現在設置している設備の撤去費用等を考えると、今のところをそのままというのが1番リーズナブルであると判断した。・技術経営研究科(MOT)の学生が、月17~18名程度利用している。・MOTには会計部門がないので、MOTの事務室と連携を取りながら工学部の会計課が行っている。 |
|---|--|